

一般社団法人 日本鋼構造物循環式ブラスト技術協会



鋼製橋梁を中心とした、環境配慮型のインフラの補修・予防保全工法の普及拡大

- ・循環式ブラスト工法（建審証第2201号、NETIS KT-230028-A）環境性と経済性に優れたブラスト工法。産業廃棄物を従来工法の約1/40にまで発生抑制。同時に有害粉じん、処理コスト、温室効果ガス排出量も大幅に削減。
- ・循環式ショットピーニング工法（NETIS CB-180024-A）循環式ブラスト機材を活用し、鋼橋の疲労き裂の予防ができる保全工法。

本 社

住 所：東京都墨田区亀沢1-8-6 201号 堀江ビル201号
T E L：03-3626-3955

お問い合わせ窓口

支社名・部署：事務局（ヤマダインフラテクノス株式会社社内）
住 所：愛知県東海市名和町二番割中5-1
担 当 者 名：深谷 亘
T E L：052-604-1017
メールアドレス：w-fukaya@eco-yamadapeint.co.jp